



八月四日、市議会議員二十名と商工会役員二十四名が出席して、ホテル斛の井で懇談会が開催されました。

懇談会では、恵藤商工会長が、「合併後二年を経過した商工会に対して議員の立場から、期待や注文など日頃の思いをご発言いただきたい」と挨拶。続いて意見交換会に入り、プレミアム商品券に議員より、プレミアム商品券に対する支援、周辺商店街の再構築に

商工業振興と地域経済の活性化

市議会議員と商工会役員との懇談会開催

■市議会議員と商工会役員との懇談会開催



関する意見、大型店舗に関する意見などが出されました。一方商工会役員からは、プレミアム商品券の地域への貢献や市民の期待感の大きさなどに関する意見、行政と議会の支援等の意見が出されました。

また議員・役員双方とも、本年度商工会が取り組む、「農商工連携事業」に対しては強い関心と参加意欲が示され、熱い議論が展開されました。

豊後大野市商工会

会報

豊後あさひ

Bungoasahi

第13号

平成22年9月1日発行

豊後大野市商工会 各委員会かわら版

総務委員会

- ◆組織強化対策並びに財政に関すること
- ◆会員増強運動の展開

地域振興委員会

- ◆特産品と観光開発等の事業の検討

商業振興委員会

- ◆エコパックデザインの決定と作成

工業振興委員会

- ◆工業振興策並びにセミナー等の開催

社会厚生委員会

- ◆商工貯蓄共済制度先進地視察研修（八月二十五日、二十六日）
- 研修地／長崎県南島原市商工会・雲仙市商工会

- ◆共済推進実績が九州トップクラスの二つの商工会の取り組みを研修

金融審査委員会

- ◆金融機関との懇談会を開催（九月八日）

全国商工会会員福祉共済

- 掛金・共済金は、年齢・性別・職種に関係なく一律！
加入タイプ／A・B（月額2,000円）
C（月額1,000円）
- 医療特約の追加で、疾病入院の場合、1日目からお支払い
加入タイプ／D・E（月額1,000円）

※詳しくは、商工会本所・支所までお問い合わせください。

日本政策金融公庫の貸付利息

（平成22年8月11日現在）

○普通貸付

融資期間	基準利率(%)
5年以内	2.15
5年超 6年以内	2.15
6年超 7年以内	2.25
7年超 8年以内	2.35
8年超 9年以内	2.35
9年超 10年以内	2.45
10年超 11年以内	2.55
11年超 12年以内	2.65
12年超 13年以内	2.75
13年超 14年以内	2.75
14年超 15年以内	2.85
15年超 16年以内	2.95
16年超 17年以内	2.95
17年超 18年以内	3.05
18年超 19年以内	3.05
19年超 20年以内	3.15

○経営改善貸付

運転資金・設備資金	1.85%
-----------	-------

ホームページ：<http://www.jfc.go.jp/>

中小企業の経営基盤強化を図る機関

おおいた中小企業応援センター

具体的な支援内容は下記のとおりです。

- (1) 新事業展開
 - ①経営革新 ②地域資源活用 ③農商工等連携 ④新連携
- (2) 創業、事業再生及び再チャレンジ
 - ①創業支援 ②事業再生支援 ③再チャレンジ支援
- (3) 事業承継
- (4) ものづくり支援
- (5) 新たな経営手法への取組み
 - ①ITを活用した経営力強化
 - ②見えない資産の把握・活用（知的資産経営）



大分県商工会連合会に応援コーディネーターを配置し相談窓口を設け、支援機関からの要請により高度・専門的なご相談には専門家派遣を行います。（相談無料・秘密厳守）お問い合わせは、豊後大野市商工会本所・各支所までご連絡下さい。

豊後大野市商工会本所 TEL 0974-22-1193

☆ 作品紹介 ☆



製作意図

この作品は、豊後大野市の各町を代表する樹花を“BUNGO ONO”の“B”の文字に集めてみました。
三重町は桜、緒方町はチューリップ、大野町はボタンザクラ、朝地町は紫陽花、大野町はツツジ、清川町はもみじ、千歳町はさつきの花を描きました。各町から代表の花を描くことによって彩りよく柔らかなイメージにしました。

製作意図

7つの町はそれぞれ代表する良い名物がある。それを一つの絵にまとめ、一つ一つを描き、それを町の位置と同じように配置した。それによってどの町が何で有名かが分かるようになる。左上から朝地町の紅葉、大野町のぼたん桜、大野町のツツジ、真ん中は千歳町のひょうたん祭り、三重町のさつきの花、左下から緒方町のチューリップ、清川町の紫、三重町のあじさいとなっている。イメージカラーとして使用している色は、「豊後大野市観光協会」のサイトの地域別の欄で使用している色を使用した。
市名をシンプルかつ英語表記することで若者に、また全体を和風仕上げることで年配の方にも馴染みやすいといった、幅広い年齢の人に好感を持ってもらえるよう配慮した。

製作意図

市内にある7つの町が一つひとつの色を持ち、その町全てで市になっているのだと考え、製作した。
色は三重町は水色でアジサイ、緒方町は赤色でチューリップ、清川町はクサギで黄緑色、大野町は黄色でイチョウ、大野町はボタンザクラでピンク色、朝地町はオレンジで紅葉、千歳町は紫色でワロガネモチと取りました。豊後大野市に沢山の色があふれ、その色に触れ、幸せと思える市であるようにと願いました。



本年度の豊後大野市の補助事業として、マイバック運動を推進す

「お買い物」いつでも・どこでも
エコバックデザイン決定

本年度の豊後大野市の補助事業として、マイバック運動を推進す

るためのエコバックデザインの作製について、この事業を担当する本会の商業振興委員会（委員長 近藤光夫）では、三重総合高校（校長 柴田龍太郎）にデザインの作製依頼し、この程、デザインが同校のメディア科学科三年生の三十六名の挑戦による三十八作品が寄せられました。
作品の贈呈式には、柴田校長、指導にあられた先生の同席を頂き、生徒の代表より恵藤豊喜会長・近藤委員長へ贈呈されました。
デザイン作品のいづれもが若い感性にあふれたものばかりで、八月五日に開催されたマイバックデ

ザイン採用の審査を担当した委員の方々は、採用する三作品の選定審査に苦慮しておりました。恵藤商工会長、近藤商業振興委員長、江藤市商工観光課長、商業振興委員と三名の女性部代表による投票により採用する作品が選定され、作製するバックのデザインとして決定しました。なお、選定された三作品をはじめとする作品は今後の観光振興や特産品開発の取り組みにおいて活用されることが決まりました。

支所だより
緒方編

第十三回会員親善ミニバレーボール大会が七月十四日緒方小学校体育館で開催されました。会員地区や事業所別に編成した8チーム（約百二十人）が出場し珍プレー・好プレーありで爽やかな汗を掻きました。
また、ミニバレー終了後、「道の駅原尻の滝」に場所を移し、夜の滝を眺めながら交流会が行われ、親睦を深めました。



プレミアム得とく商品券 発行!

【発売日】

平成22年9月6日（月）午前9時から

（9月6日のみ午後7時まで販売いたします。7日以降は午後5時までの販売となります。）

【販売所】

豊後大野市商工会本所・支所

【商品券の額面】

500円（1セット5,000円）

※1セットが12枚綴りで商品券総額6,000円、プレミアム分2枚1,000円含む

【有効期間】

発行日から6カ月以内（平成22年9月6日～平成23年2月28日）

【発行枚数】

120,000枚（プレミアム分20,000枚含む）

【販売金額】

50,000,000円（プレミアム分含む総額60,000,000円）

【換金期限】

商品券使用期間終了後 2週間以内（厳守下さい）

【年金等に関するご相談について】

毎月第2木曜日の午前10時から午後3時まで、社会保険事務所が、商工会本所にて社会保険出張相談を実施しております。是非ご利用下さい。

9月、10月の相談日は

9月9日（木）と

10月14日（木）です。



商工会一口メモ

～大分県内の商工会員数～
（H22.3.31現在）

- ① 豊後大野市商工会 972人
- ② 杵築市商工会 695人
- ③ 玖珠町商工会 595人

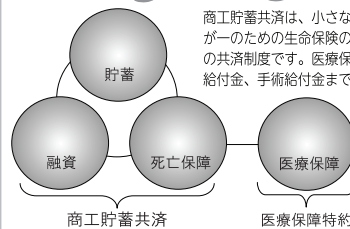
小規模企業共済制度

下記の事項が改正され、平成23年1月1日から実施されます。

改正事項	現行	改正後	実施の時期
加入対象者の拡大	事業主のみ	事業主 共同経営者（2名まで）	平成23年 1月1日

※配偶者、後継者は「共同経営者」であることが必要となります。

商工貯蓄共済制度



商工貯蓄共済は、小さな掛け金で貯蓄、低利融資、万が一のための生命保険の3つの機能を備えた三位一体の共済制度です。医療保障特約型を付加すると、入院給付金、手術給付金までカバーします。

	モデル1	モデル4	モデル6	医療保障特約
加入できる方	商工会の会員、及び家族、従業員			貯共加入者
被共済者	6～65歳	6～65歳	6～70歳	
加入口数	全てのモデルを通じて 被保険者1人あたり30口			被保険者1人 あたり1口
掛金（1口）	2,000円	2,500円	2,000円	保険料表参照
加入期間	10年	10年	5年	
保険金額	○	○	○	
災害特約		○		
医療保障特約				○

※詳しくは、商工会本所・支所までお問い合わせ下さい。

豊後大野市商工会

〒879-7131 豊後大野市三重町市場 539 番地
TEL 0974-22-1193 FAX 0974-22-5759
HP : <http://bungo-ono.oita-shokokai.or.jp>
mail : info@bungo-ono.oita-shokokai.or.jp